



富山県SDGs宣言実施状況報告書



2024年 04月 24日
キタノ製作グループ
代表取締役社長 北野 潤一

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日

2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	<p>【目標】主力の医薬容器・ライフケア製品において、健康で快適な暮らしに必要とされる製品を開発・製造し、品質の維持・向上に努めながら、安心・安全な製品をお客様に提供することで、社会・地域に貢献します。</p> <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none">・トップシェアである医薬容器(傾斜塗布容器)やライフケア製品(二色歯ブラシ)を開発・製造することで、健康で快適な暮らしに寄与しています。・GMP(適正製造規範)に準拠した生産体制と品質マネジメントシステム(ISO9001)を維持することで、安心・安全な製品をお客様に提供しています。(ISO9001は、令和5年3月富山工場、令和5年10月八尾工場、令和5年12月入善工場で審査完了)
2	<p>【目標】社員が健康で働きやすい安心・安全な職場環境づくりに努めます。</p> <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none">・GMP(適正製造規範)に準拠した生産体制のもと、クリーンで冷暖房設備が完備した働きやすい職場環境を維持しています。・ワークライフバランスの推進により、1人あたり所定外労働時間は約3.1H/月、有給休暇取得日数は13.1日/年の水準にあります。
3	<p>【目標】CO2削減につながる省エネや再生可能エネルギーの活用等の取組みを推進し、事業活動を通して、人々の生活環境の保護、環境負荷の低減に努めます。</p> <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none">・再生可能エネルギーの活用については太陽光発電施設による売電にて貢献・原単位の電力使用量は対象3工場とも削減、プラスチックの廃棄物削減は一部工場が増加となるも、製品歩留の向上により対策中、全体量で削減・バイオマスプラスチック材を使用した製品の商品化に向け準備中・樹脂の使用量削減を目的とした製品の軽量化を検討中

※宣言日(ウェブサイト掲載日)から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。